

学科名	ダンスパフォーマンス科
コース名	
授業科目	B A L L E T 4
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	30
単位数	1
担当教員	Hink/谷古宇千尋/ウェザフォード美輝
実務経験	有
実務経験職種	バレエダンサー
授業概要	この科目では全てのダンスの基礎となるバレエにおける基礎的な技法の修得、体作り、体の使い方、音楽への理解、文化芸術を学びます。バレエにおけるストレッチ、基礎となるポジションや動きを身に付け、特に正しい姿勢と体の使い方の習得に重点を置きます。その上でテクニック、コントロールを学びバレエを表現できる事を目的とします。
到達目標	この科目ではダンスにおける基礎となるバレエを学ぶことで正しい体の使い方、筋肉の使い方を理解します。また基礎技法を修得するとともに、振付による発表会を行いバレエの文化や芸術に対する造詣を深めます。
授業方法	この科目ではストレッチやバーを使った基礎動作や身体配置を中心に学びます。センターエクササイズおよび反復練習、正しい体の使い方筋肉の使い方を理解、修得を目指します。
成績評価方法	成果発表 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	身体のラインが見えるレッスン着を着用し髪の毛が長い学生は結ぶ事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	適時レジュメ・資料を配布する

授業計画	
第1回	ウェザフォード先生 ポアントワーク(アダジオ)基本理解
第2回	ウェザフォード先生 ポアントワーク(アダジオ)表現の研究と演習
第3回	ウェザフォード先生 ポアントワーク(ターン)基本理解
第4回	Hink先生 ポアントワーク(ターン)表現の研究と演習
第5回	Hink先生 ポアントワーク(アレグレ)基本理解
第6回	Hink先生 ポアントワーク(アレグレ)表現の研究と演習
第7回	谷古宇先生 ポアントワーク(アンシュヌマン)基本理解
第8回	谷古宇先生 ポアントワーク(アンシュヌマン)表現の研究と演習
第9回	谷古宇先生 音楽的表現についての演習
第10回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パートの理解
第11回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パートの理解
第12回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パートと理解
第13回	実習班ごとに公演用のフォーメーションを理解する
第14回	実習班ごとに公演用のフォーメーションを習得し表現する
第15回	振付①～⑤までの精度をあげ演目全体の構成、世界観を理解する